



9月 ほし・はなぐみだより

2026.09.01

今年は早くから猛暑続きで、体力や免疫力が低下したようで「手足口病」や高熱や咳、鼻水が続いていました。お盆過ぎるころから体調が戻ってきているようでひと安心と思いきや今は、「インフルエンザ」が流行ってきているようです。なのでこれからも子ども達の体調には気を付けていきたいと思います。

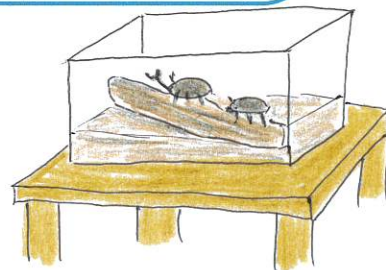
子ども達はこの猛暑の中でもシャワーやプール活動、メダカのえさやり、かぶとむし等の観察などいろいろな経験をしています。お子さんにたずねてみてください。

今月はどんな経験を増やしていくのでしょうか、楽しみです。



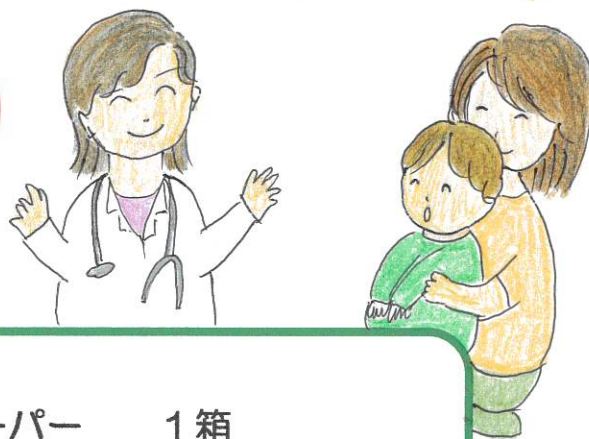
< お願い >

気温、天候次第ではシャワー、プールを続けます。引き続き準備と○×の記入をお願いします。



健康診断のお知らせ

9月10日(木)



ティッシュペーパー 1箱

お願いします

絵本について

ほし・はな組の子どもたちは、絵本が大好きです。

保育園でも、自分で本棚から絵本を選び、ページをめくってみたり、保育士に「よんで～」と持ってきたり、保育士の真似をして、読み聞かせのようにお友だちにみせたりする姿がみられます。絵本の中に知っている動物や食べ物がでてくると、指差しをして教えてくれたり、繰り返しの言葉を一緒に言ったり、食べ物を食べる真似をしたりと、それぞれの楽しみ方で、絵本の世界を味わっています。

絵本の読み聞かせが始まると、一人また一人と子どもたちが集まってきます。

子どもたちが大好きな絵本「だるまさんと」の読み聞かせをしていたと時の一コマです。



「だるまさんと ぎゅう！！」のページでは、子ども同士で自然と「ぎゅう」と、言いながらハグをしていました。かわいい姿がみられます。

「だるまさんと ピース」のページでは、子どもたちは、小さな手で、ピースをして見せてくれます。



「これは、なにかな?」「いぬがいたね」「おいしそうだね」など、絵本を見ながら言葉を交わすことで、自然と言言葉をみにつけています。また、絵本を読む時間は、親子のコミュニケーションを楽しむ大切な時間でもあります。ご家庭でも、ぜひお子さんが選んだ好きな絵本を、繰り返し一緒に楽しんでみてください。